

学校法人イーエスピー学園

令和6年度事業報告

I. 法人概要

1. 建学の精神

音楽・楽器を創造することを通じて豊かな人格を形成し、さらに自己の可能性を追求する人材の育成

2. 沿革

1975年	ギターリペア講習会開催。
1983年	(株)イー・エス・ピーのバックアップにより、ギタークラフトマン、リペアマン養成を目的とする「日本ギター製作学院」(1年制)を設立。
1984年	第1期卒業生を対象に研究科を設置、開講。 ポップ・ミュージック分野のプレイヤー養成を目的とする「日本創作音楽学院」(2年制)を設立。
1985年	ピアノ調律技術者、管楽器リペア技術者の養成を目的とする「日本ピアノ調律師養成学院」(1年制)を設立。 同時に左記3校を組織化し、「ESP ミュージカルアカデミーグループ」とする。 「楽器フェア」に「日本ギター製作学院」学生作品を初めて出品。以後毎回出品を続ける。
1986年	東京都新宿区下落合に1号館完成。 「日本ギター製作学院」と「日本ピアノ調律師養成学院」を移転。
1987年	「日本ギター製作学院」と「日本ピアノ調律師養成学院」を合併し「専門学校イーエスピーミュージカルアカデミー」として専修学校の設置申請。 同時に「イーエスピー学園」として学校法人を設立申請。 ともに認可され、この分野初の学校法人認可校となる。
1989～ 1999年	本館、2号館～10号館完成
2000年	文部大臣(現文部科学大臣)告示により、1999年度卒業生から「専門士」の称号が付与される。
2002～ 2004年	11号館～13号館完成。
2005年	大阪・梅田に総合エンタテインメントの専門学校「専門学校イーエスピーエンタテインメント」開校。 東京・原宿にダンスと声優の専門学校「専門学校原宿パフォーマンスビレッジ」開校。
2006年	専門学校原宿パフォーマンスビレッジ2号館完成。
2007年	「専門学校原宿パフォーマンスビレッジ」を「専門学校ESPパフォーマンスビレッジ」に校名変更。 専門学校イーエスピーエンタテインメント本館完成。
2013年	「専門学校ESPパフォーマンスビレッジ」を「ESPアニメーション声優専門学校」に校名変更。
2015～ 2016年	14号館・15号館完成。
2017年	イーエスピー学園創立30周年。 16号館完成。 福岡県に総合エンタテインメントの専門学校「専門学校ESPエンタテインメント福岡」開校認可申請。
2018年	「専門学校イーエスピーミュージカルアカデミー」から「専門学校ESPエンタテインメント東京」に校名変更。 「専門学校イーエスピーエンタテインメント」から「専門学校ESPエンタテインメント大阪」に校名変更。 「専門学校ESPアニメーション声優専門学校」から「専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京」に校名変更。
2021年	BaBa hatchビル改装、校舎へ用途変更。

3. 設置する学校・学部・学科等

(1) 専門学校E S Pエンタテインメント東京

所在地：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19

設置認可：1987年2月2日、同年4月開校

分野：文化・教養

設置学科

- ・音楽アーティスト科
- ・芸能タレント科
- ・声優芸能科
- ・音楽芸能スタッフ科
- ・ギタークラフト科3年制
- ・ギタークラフト科2年制
- ・管楽器リペア科
- ・ピアノ調律科
- ・楽器技術研究科

(2) 専門学校E S Pエンタテインメント大阪

所在地：〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-2-1-7

設置認可：2005年2月4日、同年4月開校

分野：文化・教養

設置学科

- ・音楽アーティスト科
- ・声優芸能科
- ・音楽芸能スタッフ科
- ・音楽アーティスト科II部（夜間部）
- ・音楽芸能スタッフ科II部（夜間部）

(3) 専門学校E S Pエンタテインメント福岡

所在地：〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴3-1-6

設置認可：2018年3月16日、同年4月開校

分野：文化・教養

設置学科

- ・音楽アーティスト科
- ・声優芸能科
- ・音楽芸能スタッフ科

(4) 専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

所在地：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-5-8

設置認可：2004年11月1日、2005年4月開校

2018年4月に東京都新宿区に位置変更

分野：文化・教養

設置学科

- ・ミュージックアーティスト科
- ・ミュージックアーティスト研究科

4. 学部・研究科等の入学定員、学生数の状況（令和6年5月時点）

学科	入学定員	入学者数	学生総数
専門学校ESPエンタテインメント東京	700	501	851
専門学校ESPエンタテインメント大阪	592	388	710
専門学校ESPエンタテインメント福岡	170	136	239
専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京	96	75	117
合計	1558	1100	1917

5. 役員・教職員の人数（令和6年5月時点）

(1) 役員理事 5名（定員5名） 監事 2名

職名	氏名	常勤・非常勤
理事長	渋谷 妙子	常勤
理事	日向 佳苗	常勤
理事	村本 英之	常勤
理事	亀田 秀幸	非常勤
理事	宮崎 功	非常勤
監事	山本 浩晴	非常勤
監事	村井 清司	非常勤

(2) 評議員定員11名

氏名	常勤・非常勤
日向 佳苗	常勤
村本 英之	常勤
渋谷 知香	常勤
高田 晋	常勤
長谷川 英律	常勤
井熊 剛	常勤
芦浦 健太郎	非常勤
芳賀 卓也	非常勤
亀田 秀幸	非常勤
菅原 英明	非常勤
宮崎 功	非常勤

(3) 教職員の概要 (単位：人)

	教員		職員	合計
	専任	兼任		
学校法人本部	0	0	9	9
専門学校E S Pエンタテインメント東京	113	101	55	269
専門学校E S Pエンタテインメント大阪	37	42	36	115
専門学校E S Pエンタテインメント福岡	28	39	17	84
専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京	13	30	6	49
合計	191	212	123	526

6. その他

当学園の各校はアメリカ・ハリウッドにある Musicans Insutitute とは姉妹校です。

II. 事業概要

1. 事業の概要

学校法人イーエスピー学園は、1983年に既存の専門学校ESPエンタテインメント東京の前身である日本ギター製作学院を創設以来、「建学の精神に基づき、エンタテインメントに関する高度かつ最新の知識や技術を修得し、感動を創造できる人材の育成に力を注ぐ。」という教育の理念のもと、母体であるギターメーカー「(株)イー・エス・ピー」との強力な連携、音楽・楽器を始めとしたエンタテインメント業界との幅広く強固なネットワークを活かし、社会や時代のニーズを捉えた先進的な職業教育を行い、多くの活躍する卒業生を輩出してきました。

今後も、時代の変化とともに求められるエンタテインメント各分野に関する最新技術の修得した人材を育成・輩出する専門学校として、その先導的役割を果たしていきます。

一方、近年のSNSの普及や、音楽配信の形態変化が進み、産業構造が大きく変化してきています。

加えて18歳人口の減少が進み、総じて我々を取り巻く社会環境は大きな変革期を迎えています。

このような中におきまして、エンタテインメント業界や進学希望者のニーズに対応するため、本学園ではESPエンタテインメント東京、ESPエンタテインメント大阪、ESPエンタテインメント福岡、ミュージシャンズ・インスティテュート東京の4校を設置し、それぞれのニーズに合わせた教育環境を提供し、引き続き教育理念に沿った教育を行っていきます。

2. 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

事業計画に基づき、学習環境の整備を継続して行っています。

校舎の外壁改修及び屋上防水工事を順次進めており、ESPエンタテインメント東京本館の工事が終了しました。

又、ESPエンタテインメント東京本館は教職員室レイアウト変更、エレベーターリニューアルについても計画通り完了しました。

今後も、教育的効果を向上させるための整備を計画的に推進していきます。

3. 施設等の状況

現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

専門学校 ESP エンタテインメント東京

名称	所在地	校地面積	校舎面積	備考
本館	新宿区高田馬場3丁目3番19号	624.52 m ²	1506.67 m ²	鉄筋コンクリート
1号館	新宿区下落合4丁目1番12号	158.63 m ²	588.92 m ²	鉄筋コンクリート
2号館	新宿区下落合1丁目8番10号	109.35 m ²	324.91 m ²	鉄骨その他
4号館	新宿区下落合2丁目6番6号	136.99 m ²	608.05 m ²	鉄骨その他
5号館	新宿区下落合1丁目11番3号	88.63 m ²	229.08 m ²	鉄骨その他
9号館	新宿区高田馬場3丁目3番24号	229.28 m ²	435.96 m ²	鉄筋コンクリート
10号館	新宿区高田馬場4丁目2番34号	316.42 m ²	782 m ²	鉄筋コンクリート
12号館	新宿区高田馬場3丁目4番7号	705.16 m ²	2277.55 m ²	鉄筋コンクリート
13号館	新宿区高田馬場3丁目4番6号	376.21 m ²	879.61 m ²	借用(土地)、鉄筋コンクリート
14号館	新宿区高田馬場3丁目3番21号	361.91 m ²	701.69 m ²	鉄筋コンクリート
15号館	新宿区下落合2丁目6番7号	155.33 m ²	608.28 m ²	鉄骨その他
16号館	新宿区高田馬場3丁目4番17号	384.88 m ²	1246.16 m ²	借用(土地)、鉄筋コンクリート
BaBa hatch	新宿区高田馬場3丁目4番11号	136.72 m ²	428.72 m ²	鉄筋コンクリート
本館東側 休憩所	新宿区高田馬場3丁目3番19号	105.68 m ²	— m ²	
倉庫	新宿区下落合1丁目8番	88.97 m ²	136.08 m ²	鉄骨その他

専門学校 ESP エンタテインメント大阪

名称	所在地	校地面積	校舎面積	備考
1号館	大阪市北区豊崎3丁目21番7号	1047.86 m ²	1746.07 m ²	鉄筋コンクリート
本館(2号館)			3648.02 m ²	鉄筋コンクリート

専門学校 ESP エンタテインメント福岡

名称	所在地	校地面積	校舎面積	備考
本館	福岡市中央区舞鶴3丁目1番6号	316.12 m ²	1722.18 m ²	鉄筋コンクリート

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

名称	所在地	校地面積	校舎面積	備考
本館	新宿区高田馬場4丁目5番8号	188.88 m ²	545.31 m ²	鉄骨その他
別館	新宿区高田馬場4丁目6番1号	280.52 m ²	821.67 m ²	鉄筋コンクリート

4. その他

- (1) 当該年度の重要な契約 特になし。
- (2) 係争事件の有無とその経過 特になし。
- (3) 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実 特になし。

III. 財務の概要

1. 決算の概要

(1) 事業活動収支計算書の概要

- ① 教育活動収入は 27.9 億円で前年比 0.3%の増加となりました。
教育活動収入のうち学生生徒等納付金は 26.2 億円で、前年と比べ 18.2 百万円の増収となりました。前年度まで新型コロナウイルス感染症の影響で減少していた新入生の数が増えたことによる入学金収入の増加が主な要因です。
- ② 教育活動支出は 29.3 億円で前年比 3.4%の減少となりました。
大科目別の内訳としては、人件費 0.2%の減少、教育研究経費 4.9%の減少、管理経費 2.9%の減少となりました。
オープンキャンパスの開催、出張ガイダンスの参加などコロナ禍以前に戻る効果的な募集活動を行う一方で経費の節減に努めてまいりました。
その結果、教育活動収支差額は△1.4 億円となり前年に比べ 1.1 億円の増加となりました。
- ③ 教育活動外収支は経常的な財務活動による収支であり収支差額は 7.5 百万円となり、その結果、経常収支差額は△1.3 億円となりました。
- ④ 特別収支は資産売却収入と売却損の金額であり、特別収支差額は 0.2 百万円となりました。
以上の結果、基本金組入前当年度収支差額は△1.3 億円となり、前年に比べ 1.2 億円の増加となりました。収入額よりも支出額が多くなりましたが支出額の内、資金の流出を伴わない減価償却費 3.5 億円を含んでおりますので資金的には大きな影響はございません。

(2) 貸借対照表の概要

- ① 資産の部
固定資産は 0.7 億円減少しております。これは主に有価証券の増加 2.0 億円、校舎の改・補修による建物の増加 0.6 億円、および減価償却費の発生による減価償却資産の減少 3.5 億円によるものです。
流動資産は 0.1 億円の増加となっております。これは主に、現預金の減少 1.3 億円と有価証券の増加 1.5 億円によるものです。
- ② 負債の部
流動負債は 0.6 億円増加しております。これは主に前受金の増加 1.0 億円と未払金の減少 0.3 億円によるものです。
借入金については残高がない状態を維持しています。
- ③ 純資産の部
主に建物の増加により、基本金 0.6 億円を組入れております。

2. 経年比較

(1) 貸借対照表 令和7年3月31日 (単位：円)

科目	前年度末	本年度末	増減
資産の部			
固定資産	23,971,440,978	23,893,662,307	-77,778,671
有形固定資産	14,632,969,520	14,375,036,683	-257,932,837
その他の固定資産	9,338,471,458	9,518,625,624	180,154,166
流動資産	2,943,383,736	2,954,829,429	11,445,693
現金預金	2,809,510,482	2,673,273,433	-136,237,049
その他流動資産	133,873,254	281,555,996	147,682,742
資産の部合計	26,914,824,714	26,848,491,736	-66,332,978
負債の部			
固定負債	0	0	0
流動負債	2,009,488,215	2,076,132,768	66,644,553
負債の部合計	2,009,488,215	2,076,132,768	66,644,553
純資産の部			
基本金			
第1号基本金	20,949,495,387	21,010,897,385	61,401,998
第4号基本金	222,000,000	222,000,000	0
基本金合計	21,171,495,387	21,232,897,385	61,401,998
繰越収支差額			
翌年度繰越収支差額	3,733,841,112	3,539,461,583	-194,379,529
純資産の部合計	24,905,336,499	24,772,358,968	-132,977,531
負債及び純資産の部合計	26,914,824,714	26,848,491,736	-66,332,978

(2) 事業活動収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位:円)

教育活動	事業活動収入の部	科目	前年度	本年度	増減
		学生生徒等納付金	2,609,483,300	2,627,760,000	18,276,700
		手数料	19,558,610	21,697,455	2,138,845
		経常費等補助金	151,284,333	140,132,112	-11,152,221
		付随事業収入	4,629,229	7,233,716	2,604,487
		雑収入	1,976,754	1,144,775	-831,979
		教育活動収入計	2,786,932,226	2,797,968,058	11,035,832
教育活動	事業活動支出の部	人件費	681,952,839	680,426,090	-1,526,749
		教育研究経費	1,737,646,659	1,652,443,756	-85,202,903
		管理経費	624,543,530	605,813,293	-18,730,237
		教育活動支出計	3,044,143,028	2,938,683,139	-105,459,889
教育活動収支差額			-257,210,802	-140,715,081	116,495,721
教育活動外	収入の部	受取利息・配当金	2,682,821	7,505,847	4,823,026
		その他教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	2,682,821	7,505,847	4,823,026
	支出の部	借入金等利息	0	0	0
		その他教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額			2,682,821	7,505,847	4,823,026
経常収支差額			-254,527,981	-133,209,234	121,318,747
特別	収入の部	資産売却差額	1,071,998	231,707	-840,291
		その他の特別収入			
		特別収入計	1,071,998	231,707	-840,291
	支出の部	資産処分差額	981,826	4	-981,822
		その他の特別支出			
		特別支出計	981,826	4	-981,822
特別収支差額			90,172	231,703	141,531
〔予備費〕					
基本金組入前当年度収支差額			-254,437,809	-132,977,531	121,460,278
基本金組入額合計			-8,164,934	-61,401,998	-53,237,064
当年度収支差額			-262,602,743	-194,379,529	68,223,214
前年度繰越収支差額			3,996,443,855	3,733,841,112	-262,602,743
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			3,733,841,112	3,539,461,583	-194,379,529